

弥富市立桜小学校で防災講座を行いました

令和7年6月13日（金）、弥富市立桜小学校で5年生55名に水害と地震の防災講座を行いました。学校の近くには、木曽川が流れています。桜小学校での講座は今年で3年目です。

水害の講座では、弥富市でも被害があった伊勢湾台風や昭和51年の9.12豪雨災害など、過去に発生した水害を学習しました。伊勢湾台風を知っているか聞いたところ全員が知っていると答え、水害の記憶が伝承されていました。

地震の講座では、濃尾地震や去年の能登半島地震など過去に発生した地震とその被害、地震のメカニズムや液状化現象などについて、映像と実験を通して学習しました。また、液状化や浸水津波ハザードマップを確認し、自分の住んでいる地域がどのような地域なのかを確認しました。

全員元気がよく、活発に発言をしていました。また、話を聞いているときは、紙いっぱいメモを書き込んでいました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

水害



地震

